



8月の園だより



今月の予定

令和 2 年 8 月 1 日
さかえ保育園

1日(土)	
2日(日)	
3日(月)	
4日(火)	食育活動:幼児 (早寝早起き朝ごはんの話)
5日(水)	体操教室 食育活動:すみれ組(玉ねぎ)
6日(木)	食育活動:食材紹介 (きゅうり・スッキー)
7日(金)	食育活動:たんぼ組 (かぼちゃの種取り)
8日(土)	
9日(日)	
10日(祝)	山の日
11日(火)	食育活動:つくし組 (キャベツちぎり)
12日(水)	
13日(木)	
14日(金)	
15日(土)	
16日(日)	
17日(月)	食育活動:ゆい組(包丁練習)
18日(火)	誕生会
19日(水)	体操教室
20日(木)	乳児健診
21日(金)	
22日(土)	
23日(日)	
24日(月)	
25日(火)	英語教室
26日(水)	体操教室
27日(木)	
28日(金)	
29日(土)	
30日(日)	
31日(月)	英語教室/食育活動:れんげ組 (こんにゃくちぎり)

ずいぶん長い間、梅雨空が続いていたように感じます。雨の災害についてもニュースで報道されています。なんとなく外出しづらかったのは天候だけの理由ではなかったわけですが、夏休みに入る子ども達には「家に居なさい」と言っても無理ですね。大人もいい加減筆っているわけにもいきません。各家庭で最大限の予防をされている事と思いますが、さかえ保育園でも思いつく、できる範囲の予防措置を引き続き行っています。4月からの自粛期間、休園期間においても職員一同知恵を出し合い現在のよう受け入れ方法をしています。また、子ども達へしつこいくらいの手洗いを励行し、うがいの練習も進めています。7月終わりからテスト運用をはじめたオゾン発生装置の稼働もその一つです。過去においては毒性の強いインフルエンザが流行した際にはその時効果が高いとされたフラスマ発生装置を、PM2.5による耐汚染を警戒する声が上がった時にはその小さく微細な公害物質を室内空気から除去する効果の高いフィルターを要する空気清浄機を導入してまいりました。そして、各専門機関とのセミナーにて効果が立証され、人体にも影響を受けない運用を確立したオゾン発生除菌消臭装置の導入です。オゾンによる室内空気の洗浄を行います。運用は基本的に全児童、全職員の降園、退園後に危機の運転を開始し深夜まで継続します。その後オゾンの自然消滅を促しますので朝登園時は全く無菌状態になります。この機器は大型コンサートホール、無菌状態を維持しなければならない食品加工工場、当然、病院での使用実績がありますので人体に対して安全が担保されています。ただし、朝登園した時はコピー機を使ったときのような匂いが残っていることもあります。人体に問題ありません。多少の変化はありますが、保育園で考える感染予防の一つとご理解ください。

本年度の上期のすべての行事が中止、簡素化しなければなりません。本年度下期に関しましても運動場、体育館等の使用許可の開始が全く未定のため、スポーツフェスティバルは中止となります。最年長児の夏合宿は秋まで延期としていますが、計画準備は進めているものの実施できるかは未だ難しい状況ではありますが前向きに検討を続けています。登園の際、ご質問等ございましたらお声がけ下さい。

園長



給食より

＜清涼飲料水を与えることの影響について＞

1. 糖分量を取りすぎてしまう

多くの糖分が含まれている清涼飲料水をたくさんの量を定期的に飲んでしまうと肥満や糖尿病になってしまう危険性があります。

●清涼飲料に含まれる糖分量

炭酸飲料 500ml: 40~65g(角砂糖 10~16 個分相当)

スポーツドリンク 500ml: 20~34g(角砂糖 5~8 個分相当)

果汁 100%ジュース 500ml: 50~60g(角砂糖 12~15 個分相当)

2. 砂糖依存症になる

糖分や人工甘味料が含まれているものを定期的に摂取すると「砂糖依存症」になり、糖分がないとイライラしたり注意力が散漫になるなどの症状が出てしまうと言われています。子どもは特に自分の気持ちに理性が働かないことがあり、イライラがケンカの原因になってしまうこともあります。

3. 栄養が偏る

炭酸で胃が膨らみ糖分で血糖値が上がると、満腹感を得ることができるのでお腹がいっぱいになったような気になってしまいます。そうすると、子どもが一日に必要な分の食事を取ることができず、栄養が偏ってしまいます。

4. 虫歯になりやすい

清涼飲料水は口の中全体にいきわたります。水分補給の代わりに清涼飲料水を定期的に与えてしまうと歯に糖分が長く付着して虫歯になるリスクが上がってしまいます。

5. 添加物が身体に悪影響を与える

「リン酸」は体の中でカルシウムと結合し、大量に摂取し続けると骨粗鬆症などのリスクが高まってしまいます。

「カフェイン」が多く含まれているエネルギー飲料を大量に飲んだ子どもが「カフェイン中毒」で死亡した例が海外で起きています。カフェインが多く含まれている飲料はコーヒーと同じように子どもにはあまり飲ませない方が良いでしょう。

★炭酸飲料やジュースは、おやつや時間や誕生日など特別な日に、お楽しみ程度に量を決めて与えましょう。

★スポーツドリンクは糖分の摂りすぎを防ぐ為に薄めて調節して与えましょう。

保健より



連日コロナウイルス感染者数が100人以上となっています。園内でも職員、子ども達共にマスク、手洗い、おもちゃの消毒など感染予防に努めていますが、都内の保育園での感染の報告も聞かれており、他の区では園児間での感染も確認されています。感染経路不明者が大半を占め、葛飾区内の感染者数も少しずつ増えてきている状況なので、いつ誰が感染してもおかしくない状況になっています。大切なお子さんや家族を守るためにも今一度次のことに注意してこの夏を過ごしていきましょう。

1. 3蜜を極力避けるように工夫しましょう。
 2. 感染予防の観点から繁華街等へは極力外出しないようにしましょう。
 3. 日常生活の中で常に予防意識を持って行動しましょう。
 4. 発熱や息苦しさなどの呼吸器症状があった場合には医療機関を受診し、医師の指示に従いましょう。(風邪症状でもPCR検査を実施する場合があります。検査を受けた場合には園までご報告をお願いします。)
- Twitterでもお願いした内容ですが、園児、保護者、職員の感染が判明した場合は、休園になる可能性があります。上記を意識して楽しく休日を過ごしてください。



8月生まれのおともだち